

ソディック  
ラウンジ

## 事業部訪問：コーポレート本部 社長室

## 株主・投資家の皆様にIR情報を分かりやすく発信



社長室 武田 有未

ソディックを支える各事業部での業務を紹介します！今回は社長室です。

**Q 業務内容について教えてください。**

**A** 主にIR業務(投資家向け広報)を行っています。具体的には、決算短信や有価証券報告書、決算説明会資料、統合レポートなど開示資料の作成のほか、国内外でのIR面談対応や、決算説明会・投資家向け工場見学会などの運営に携わっています。

**Q 業務上、どのような点に苦労しますか？**

**A** あらゆる角度から当社のことをよく知らないと会社の説明はできません。財務・会計の知識だけでなく、当社の製品や技術についても深く理解する必要があります。私は、文系出身なので、技術的な内容を、理解するのは時間を要しますが、新製品や新技術に対しては、各事業部から情報収集し、日々勉強しています。

**Q 仕事でのやりがいは？**

**A** 会社の経営方針や経営成績、成長戦略などを外部に開示・説明する仕事をしているので、日々の業務の中で、経営トップと非常に近い距離で仕事をできることがやりがいのひとつです。経営成績に加え、中長期的なビジョンや重点施策などに関して経営トップから発信される情報をまとめ、外部開示用資料に落とし込み説明する作業は複雑で難しいところもありますが、それをうまく外部に発信できたときには非常に達成感を感じます。

また、決算関連の資料や統合レポートを作成するにあたっては、社内のあらゆる部署との連携が必要になります。各部署との速やかな連携や信頼関係の構築は非常に大変ですが、社内での横のつながりが広がることで、その後の仕事もスムーズにできます。

**Q 職場環境はいかがですか？**

**A** 決算発表前後は資料作成やIR面談対応など非常に忙しいですが、繁忙期ではない時期は、残業はほとんどせずに終業後の時間を趣味のバーレーボールや映画鑑賞、友人との食事に充てたりとプライベート也非常に充実できており、ワークライフバランスの取れた生活を送っています。

また、様々なことに挑戦できる環境も整っており、社内勉強会や外部のセミナーなど業務に関連する知識習得のために積極的に参加しています。昨年は、社内の海外研修制度を利用して、タイ工場と英国の営業拠点で研修を行いました。主力のタイ工場では、実際に基板製造ラインで部品のインサート作業を行ったり、調達部門で資材の搬入搬出の流れを学んだり、放電加工機の生産の流れを理解できました。また、英国の営業拠点では、欧州での販売の仕組みを学び、展示会への参加や客先同行等を通して、欧州での市場環境や当社のプレゼンスについて理解を深めました。この研修を通して学んだことを今後のIR活動の中で大いに生かしていきたいと思っています。

